

第2回市議会定例会

一般行政報告

第2回市議会定例会が6月16日に招集され、山下市長から一般行政報告を行いましたので、その概要をお知らせします。



1 市内における新型コロナウイルスの感染状況

全国的にゴールデンウィーク後から新規感染者数・病床使用率ともに増加傾向となる中、道の発表では、5月8日から5月21日までの2週間で、本市でも104人の新規感染者が確認されており、特に子どもの感染が増えていたことから、保育施設をはじめ、高齢者施設や障がい者施設などに対し、改めて感染拡大防止への注意喚起を行いました。

市民のみなさんの感染防止対策により、5月22日から6月4日までの2週間の新規感染者は14人に減少し、その後も減少傾向にはありますが、引き続き、基本的な感染防止対策に努めてもらえるよう、ホームページなどで周知をしています。

2 新型コロナウイルスワクチン接種事業

本年2月から、3回目の接種を開始しており、市内13医療機関での個別接種のほか、市内のホテルや市健康福祉センターでの集団接種により順調に接種が進み、6月13日現在、12歳以上の対象者のうち、73.1パーセントの方が接種を完了しています。

5歳から11歳の小児への接種は、市内2医療機関で、3月8日から開始しており、6月13日現在、20.9パーセントの方が2回目の接種を完了しています。

4回目の接種については、3回目の接種から5カ月を経過した、60歳以上の方と、18歳から60歳未満の基礎疾患のある方などを対象にしており、医療従事者など、早期に3回目の接種を完了した方は6月から、そのほかの方は7月から接種を開始できるよう取り進めています。

今後とも、医療機関などと連携を図り、スムーズに接種が進むよう努めます。

3 農作業の進捗状況 農作物生育状況

6月1日現在の空知農業改良普及センター北空知支所の調査では、今年は雪解けが早く、春先の気温も平年よりやや高めに推移したことから、融雪後の作業は、田畑の耕起、水稲の移植及び畑作物の植え付けなどが順調に進んだほか、農作物の生育状況についても、おおむね平年並みからやや早めに推移しています。

今年度も豊穣の秋を迎えられるよう、普及センターや農協など関係機関・団体と連携を図り、万全な対応に努めます。

4 建設工事の発注状況

今年度の建設工事の発注予定件数及び総額は、令和3年度からの繰越事業分2件、4100万円を含め、81件、約42億9000万円であります。

6月8日現在の発注状況は、件数が28件で、発注率は34.6パーセント、契約額は34億4863万円で、執行率は80.4パーセントとなっております。

今後とも、適時適切な建設工事の発注に努めます。

5 スプリングフェスタ

5月29日、コロナ禍の影響を受け、3年ぶり27回目となった、2022ふかがわスプリングフェスタを生きがい文化センターで開催しました。

当日は、小雨の散らつく曇り空の中ではありますが、1400人を超える多くの来場がありました。

今回は、深川小学校スクールバンドなどによる屋外演奏会が会場を盛り上げ、園芸市や花の寄せ植え教室、フードドライブなどの消費生活展、フリーマーケットを行ったほか、新企画として、クールチャイロスや水素車の展示、緑・環境・消費に関する〇×クイズ大会を行うなど、多くの関係機関・団体などの協力により、多彩な催しを実施しました。

本イベントは、市民のみなさんに緑化の推進や環境保全など、自然や物の大切さを知ってもらう機会となり、盛会のうちに終了しました。

※このほか吉村教育長から「新型コロナウイルス感染症における小中学校の対応」「教職員の人事異動」「学級編成」「令和3年度スポーツ及び文化合宿の状況」「令和4年深川市成人式」「市内公立高等学校2校の配置計画」の6件について教育行政報告を行いました。